

評価項目及び評価基準

1 評価点

評価点の算出方法は、次の合計点数とする。

$$\begin{array}{rcccl} \text{企画審査点数} & + & \text{価格審査点数} & = & \text{合計点数} \\ (700 \text{ 点満点}) & & (200 \text{ 点満点}) & & (900 \text{ 点満点}) \end{array}$$

2 企画審査点の点数化の方法

選定委員1人当たりの企画審査点の配点は、各100点とする。また、表1 評価項目及び配点（以下「表1」という。）に示す評価項目ごとに、表2 評価基準（以下「表2」という。）で示す基準により評価し、各選定委員が項目ごとに算出した点数の合計を企画審査点数とする。なお、各評価項目の点数及び企画審査点数の計算方法は次に掲げるとおりとする。

(1) 各評価項目の点数＝表1の各項目の配点×表2の評価による分配率

※小数点第2位まで求める（小数点第3以下は切り捨てる）

(2) 企画審査点数＝前号で算出した各評価項目の点数の合計

※小数点第2位まで求める（小数点第3以下は切り捨てる）

表1 評価項目及び配点

評価項目	評価内容	配点
1 企画・構成 (30点)	業務内容を正しく理解した提案であり、明確で実現できる効果的なスケジュール構成となっているか	10
	提案から想定される成果は十分なもので達成が期待できるものか	20
2 内容の充実度 (45点)	デザインやレイアウト・掲載情報は、観光資源の魅力を十分に伝えることができるか	15
	観光ニーズの変化に対応するとともに、周遊を促し、滞在時間の延伸につながる工夫がなされているか	20
	提案全体として、先駆的かつ独創的で、ほかにない魅力を要しているか	10
3 業務実施体制 (10点)	会社担当者及び協力者が適正に業務遂行できる能力や経験があるか	10
4 業務実績 (5点)	過去の実績が十分であるか	5
5 ヒアリング (10点)	本業務に対する積極性はあるか	5
	業務管理者・主任担当者の本業務に関する理解度は充分か	5
計		100

※合計点数が、配点の6割を下回る場合には、優先交渉者として選定しない。

表2 評価基準

評価	評価内容	点数の算出方法（配分率）
A	特に優れている	配点 × 100%
B	優れている	配点 × 80%
C	普通	配点 × 60%
D	やや劣る	配点 × 40%
E	劣る	配点 × 20%
F	対応できていない	配点 × 0%

3 価格審査の点数化方法

価格審査の配点は、200点とする。価格審査における価格審査点数は、次の式によって算出する。

$$\text{価格審査点数} = (\text{最低見積価格} / \text{提案価格}) \times 200 \text{点}$$

※小数点第3位以下は切り捨てる。

4 同点の場合

審査の結果、最も合計点数が高い者が複数あるときは、審査委員の多数決により優先交渉者を選定する。